

2013年2月15日

No. 1302

- 役員学習講座を開催しました
2月8日午後2時30分～9日午前
(サンヒルズ三河湾)
- 支部等代表三役会議
3月9日午後1時30分～

現 評

愛知県職連合会 現業評議会

名古屋市中区三の丸2-3-2
愛知県自治センター
代 表 052-951-4036
F A X 052-972-0649
www.aichikenshoku.gr.jp
gengyou12@aichikenshoku.gr.jp

声をあげる、 声をひらき、 つけける活動

2月8・9日の二日間
にわたって、サンヒルズ
三河湾において「県職連
合現評役員学習講座」を
開催しました。

現評役員講座1日目

参加者は、延べ29名の
組合員が参加しました。
最初に鬼頭現業評議会
議長挨拶から始まり、
その後レジュメに従い進
めました。

初めに、組合本部の長
坂書記長に情勢報告とし
て、給与削減、退職手当
見直しの交渉経過等につ
いて説明していただきました。

「役員学習講座」を開催!



給与削減については、
当初、給与3・5%・期
末勤手当3・0%削減
の提示があり、1月11
・21日と交渉を重ね、
抗議署名・早朝ビラ配布・
県関係5組合総決起集会
の諸行動を実施してきま
した。

1月25・26日にかけて
局長交渉、深夜に片桐副
知事交渉を行い、知事判
断による最終提示「給与
3・0%・期末勤手当
1・5%」が示されまし
た。

本部闘争委員会は、『妥
結しない』ことを判断し、
職場討議を踏まえて、2
月26日の中央委員会で最
終判断を示すことにして
います。

退職手当については、
国準拠を理由に3月1日
から段階的に引上げする
ことの説明を受けました
が、マスコミ報道等もあ
り、ある程度認識してい



分散会(その1)

たものの、参加者から溜
息が聞こえてきました。

引き続き、白頭副議長
から「現業職員の賃金制
度の仕組み・人事評価制
度について」説明がされ
ました。

給与が24年度から見直
され、行(口)を準用した現
業職員の給料表となり、
これにより生涯賃金が大
幅に減額され、4級から
5級になるには昇任が必
要となり、主査級になら
ない5級に昇格できな
い実態となっています。

人事評価制度と平行して
5級昇任問題を検討して
いく必要があります。

この説明を受けた後、
2班に分けた分散会で、
職場の実態等を話し合い
ました。

それぞれ分散会では活
発な意見等がだされまし
たが、短時間だったため
職場の状況等は一部の組
合員の話聞くことが出
来ない状態でした。

夕食の交流会を含め、
一部の組合員は役員部の
屋にて深夜2時頃まで分
散会の続編を熱烈に話し
合いました。

現評役員講座2日目

二日目は、昨日の分散
会の座長から報告まとめ
がされました。

そして、鬼頭議長より
「現業評議会役員としての
役割」として、組合員に
『学んで要求、要求で団結

現業職員の新規採用について

現業評議会の長年の要望で
ある現業職員の新規採用が2
013年度に現実のものとな
りました。

今回は、①採用職種は、家
畜飼養管理員、②勤務予定場
所は、畜産総合センター本所・
種鶏場、③採用者数は若干名
ととなっています。

県当局は、現業職員の退職
不補充方針のもと、現業職場
の委託・非常勤化・廃止を進
めてきましたが、07年「現業
職員のあり方検討」に置いて
正規職員で行う業務について
新規採用の再開を求め要求し
てきた成果が現実のものとな
りました。とても画期的であ
ります。

これで確かな道筋ができ
ましたので、今後も新規採
用を求めていくとともに組合
活動もさらに強めていく事
が重要になってきました。とも
に頑張りましょう。



職場集会の日程

現業評議会は、現業職場の課題等について現業組合員と意見交換を行うことを目的に「職場集会」を実施することとしています。

- 1月22日 動管センター知多
- 1月24日 出納管理課印刷G
- 1月28日 がんセンター中央 (給食)
- 2月 1日 東三・奥三河支部合同
- 2月13日 がんセンター中央(看護補助員)
- 2月15日 動管センター尾張
- 2月18日 がんセンター愛知
- 2月22日 動管センター本所
- 3月 1日 三河高原牧場
- 3月 5日 段戸山・山間農業
- 3月 7日 農業総合試験場
- 3月11日 畜産総合センター
- 3月22日 女性相談センター

調整中 種鶏場、農総試安城、コロニー



分散会 (その2)

団結して行動』と呼びかけ、さらに『声をあげる、声をひろう、声をぶつける活動』にしたいと呼びかけました。

その後、「2013年度の年間行動計画について」と「当面の取り組みについて」をそれぞれ説明されました。行動計画の中に、毎年7月に行われる現評レクは、行き先・内容は未定だが、今年は、日帰り設定で行うとの説明がありました。

職場集会を実施しています!

動管・知多

1月22日(火)にセンター内の愛護室において4名の参加で行った。

本部からは「今後の昇任・昇格について」今年度から人事評価制度が本格運用されて過去にあった経歴的基準での昇格要求は現行制度では望めない。

現評としても年功的序列を廃して人事評価制度のなかで主査級昇任に反映させるかを考え所属内でも主査級を職場要求として求めていくことが必要である旨説明があり、組合員からは現業の主査級昇任は農水関係で退職2年前、動管関係で平均55歳ぐらいで昇格してい

印刷G

1月24日(木)に組合本部会議室において6名の参加で行った。

印刷業務については平成24年度末で廃止が決まっており、それに伴い職員の配置転換で本人の希望を尊重した異動をさせることなど組合本部としても申し入れを行ってきたが体験研修や配属先等の現状について伺った。

異動の希望については配属先が農業総合試験場、動物保護管理センター、財産管理課(運転手)3ヶ所であると言われている

る状況があり現業職員の処遇改善を求めていくことが必要という意見も出された。

なかでヒヤリングの段階で第一希望、第二希望の意向を求められて組合員によっては第三希望まで聞き取りされている。

体験研修については本人の希望があれば数ヶ所の職場体験は実施されたとのこと。

また、強い要望としては職場廃止にともなう異動なので通常の内示より早い時期の内示を求めめる声や異動先についても通勤事情や個別・個人の意見が出された。

がん中央・栄養管理科

1月28日に病院内の会議室において12名の参加で行った。

組合本部からは、人員関係について、栄養管理科の栄養士は、非常に難



しい。調理師の嘱託は再任用で落ち着くと思うが、労働時間数の問題もあるので職場でよく話し合っ

人事評価について、病院は勤務評定により評価されているが、25年度から新しい人事評価制度について試行の提示がされると思う。主査級にならないと行(二)5級に昇格できない実態から、評価が重要となる。

また、今年度、がん中央病院で1名、愛知病院で2名の定年退職者があ

東三・奥三河高

2月1日に豊橋市内において5名の参加で行った。

組合本部から退職金の削減と13年度の給与削減の交渉経過を説明し、その後、現業評議会の今後の取組を説明がされた。

討論の中で組合員から退職金と給与の削減について「行(二)適用と退職金削減とダブルパンチで許されない」「4年も我慢してきたのにまだ続けるのか何とか早期解除をしてほしい」など不満と不安が多数出された。

また現評から役割達成度評価の最終評定の時期なのでしっかりと自己PRをしてほしいと説明があった。

定期人事異動調査を実施します

支部議長・職場代表者のみなさん協力をお願いします。

定期人事異動に伴う所属先の変更、定年・かんしょう・自己都合による退職などで、所属の組合員のメンバーが変更となります。現評組合員台帳を整備するため、3月18日から月末にかけて、異動等の調査を行いますので、支部議長や職場代表者の協力をお願いします。

- ① 異動状況調査 本部作成の様式による
- ② 調査期間 3月29日(金)まで

